

(別紙 1-1・1-2)
 2021 年度の事業報告書
 2021 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日まで
 特定非営利活動法人日本芸術家協会

1 事業の報告

2021 年度(令和 3 年度)の事業活動報告として、東京都美術館の第 44 回 JAG 公募展(本展)と 2021 春季 JAG 展&小品展が事業の主展覧会である。この活動を推進すべく、各準備、印刷物のツール揃え等完了し、スタンバイ状態であったが、終息しない新型コロナウイルス感染症の影響を受けた。

春の 2020 春季 JAG 展&小品展は一般・会員ともに安全安心を主に中止を余儀なく決定した。

会員有志による絵画教室、スケッチ会、デッサン教室など、担当する熱意あるメンバーの地道なボランティア活動により、地域への貢献と普及活動を支えてきたが、コロナ禍にあつて、こちらも感染防止・活動自粛等の影響で、状況判断、変則不定期や中止の制約を受ける事になった。

作品制作は個人活動と捉えられがちだが、展覧会出品の意義は会員間のコミュニケーションや一般入場者に作品を観ていただく事による自己啓発が大きな文化活動の根幹である。

結論として、コロナ禍の沈静、終息を願うばかりである。また会の事業そのものの運営についても今期の特殊な事情を考慮いただきたい。

尚、納付済会員の会費は次年度分留保扱いとする。通常経費分の一部を補填維持費納付とする形で、会員諸氏には会への協力をいただく事となった。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

注) コロナ禍によるすべての事業項目への影響により、細部詳細の掲載ができない事を考慮願いたい。

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	活動計算書の 事業費の金額 (単位: 千円)
① 展覧会の 開催事業	2021 春季 JAG 展&小品 展。 コロナ禍で中止	(A) 4 月 6 日-12 日 (B) 横浜市民ギャラリー あざみ野 (C) 開催中止	(D) 一般、会員 (E) 準備終了後、中止	10
	第 44 回 JAG 展。公募展と して一般より作品を募 り、会員と共に芸術文化 への研鑽をはかる。コロ ナ禍で中止	(A) 11 月 9 日-16 日 (B) 東京都美術館(上野) (C) 開催中止	(D) 公募、会員 (E) 準備中途、中止	61
② 普及事業 変則不定期、 中止	絵画教室 (絵画ボランティア) 人物画制作特別企画 コロナ禍、状況判断、 変則不定期、中止も含む	(A) 毎月 1 回開催 (B) 横浜市民ギャラリーあざみ 野 (C) 各回状況による	(D) 一般、会員 (E) 各回 コロナ禍、変則不定期 中止も含む	77
	スケッチ会 コロナ禍、中止	(A) コロナ禍中止 (B)* (C)*	(D) 一般、会員 (E) コロナ禍中止	

↓次ページに

以下 詳細不掲載	水彩画同好会 絵画芸術を考える 禍中、状況判断、変則不定期、中止も含む	(A)各教室：金曜日と火曜日 (但、不定期) (B)青葉区文化センター、アートファールムあざみ野他 (C)状況判断、変則不定期、中止も含む	(D)一般 (E)アートファールムあざみ野、金曜日、火曜日 禍中、状況判断 青葉区文化センター 金曜日、不定期他	
③ 広報啓発 事業	ホームページに展覧会開催他、活動スケジュール 広報、および展覧会展示 全作品の写真掲載 禍中で直近は不可	(A)2021 春季 JAG 展、第 44 回 JAG 展出品作品掲載中止、過去ログ 作品閲覧は通常通り (B) https://www.jag-ten.jp (C)2 名	(D)会員、一般、公募 (E) SNS による多方面への認知、確認、応募のきっかけづくり、諸活動の有益な導入の情報発信を目指す	151

注) 普及事業と広報啓発事業は外部美術関連 SNS の会社も含めて印刷媒体広告からネット広告宣伝に力を注ぎ始めたが、結果は残念ながら、コロナの終息を見ずに開催中止になった。中止広告のネット載せなど無念な結果となった。

(別紙-2)

2021年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2021年12月31日現在

特定非営利活動法人日本芸術家協会

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	0		
普通預金 (みずほ銀行)	1,176,476		
郵便貯金	3,183,734		
前払い費用	4,896		
流動資産合計		4,365,106	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産の部 合計			4,365,106
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	0		
会費前受金	0		
源泉預り金	4,896		
流動負債合計		4,896	
2 固定負債			
固定負債合計	0		
負債の部 合計			4,896
正味財産			4,360,210

(別紙-3)

2021年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

2021年12月31日現在

特定非営利活動法人日本芸術家協会

科 目	金 額 (単位：円)		科 目	金 額 (単位：円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	0		預り金	0	
普通預金	1,176,476		会費前受金	0	
郵便貯金	3,183,734		源泉預り金	4,896	
前払い費用	4,896				
流動資産合計		4,365,106	流動負債合計		4,896
2 固定資産	0		2 固定負債	0	
固定資産合計		0	固定負債合計		0
			負債の部 合計		4,896
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	4,732,388	
			当期正味財産	0	
			増加額 (減少額)	-372,178	
			正味財産合計		4,360,210
資産の部 合計		4,365,106	負債・正味財産の合計		4,365,106

(別紙-4)

2021年度 特定非営利活動に係る事業活動計算書
 2021年1月1日～2021年12月31日まで
 特定非営利活動法人日本芸術家協会

科 目	金 額 (単位：円)	
I 経常収益の部		
1 入会金・会費収益		
入会金	0	
会費 (年会費、維持費、他)	533,000	
利息	12	533,012
2 事業収益		
展覧会開催事業 (春季展中止)	0	
展覧会開催事業 (第44JAG展中止)	0	0
経常収益合計		533,012
II 経常費用の部		
1 事業費		
展覧会開催事業 (春季展中止)	10,927	
展覧会開催事業 (44回JAG展中止)	61,270	
普及事業	77,000	
広報啓発事業	151,866	301,063
2 管理費		
業務委託費 (会計, 事務局, HP, サーバ等)	407,148	
印刷費 (本部)	0	
会議費	0	
事務用品費	22,380	
通信費	113,717	
旅費交通費	0	
雑費	40,882	
慶弔費	20,000	604,127
経常費用合計		905,190
当期経常増減額		-372,178
III 経常外収益の部		
経常外収益合計		0
IV 経常外費用の部		
1 固定資産取得支出		0
経常外費用合計		0
当期正味財産増減額		-372,178
前期繰越正味財産額		4,732,388
次期繰越正味財産額		4,360,210

(別紙-6)

監査報告書

令和4年3月11日

特定非営利活動法人
日本芸術家協会
理事長 納富 誠 殿

特定非営利活動法人
日本芸術家協会
監事 中野富夫
監事 黒山久章
*捺印省略

特定非営利活動法人日本芸術家協会の令和3年度(令和3年1月1日～令和3年12月31日)の理事業務執行状況及び財産の状況について監査いたしましたので、次の通り報告いたします。

1 監査報告

- ・理事の業務執行状況

理事の業務執行状況が、法令その他の規則等に照らして妥当か否かを検討した。

- ・財産の状況

会計帳簿等を監査基準に基づき実査し、収入と支出の整合性、計算書類の正確性を検討した。

2 監査意見

- ・理事の業務執行状況

理事の業務執行に、法令その他の規則、定款に反する違法、不当なものはないことを認める。

- ・財産の状況

資金収支計算書、事業活動収支決算書は、関連する法令及び通知に従い、当協会の収入と支出の状況を正しく示しており、適正であることを認める。

以上